

令和6年度 データヘルス計画：個別の保健事業の実施状況とPDSAサイクルによる評価見直し



計画全体の目的 被保険者の健康保持・増進

中長期的な目標	医療費適正化
(目的の実現に向けた目標)	生活習慣病保有者割合の減少 メタボ該当率の減少

中長期的な目標を達成するため、
個別の保健事業を5つ実施しております。
令和6年度の実施状況等は下表のとおりとなりました。



令和7年11月現在

					P D							C		A		
番号	優先 順位	事業名	目的	概要	実施状況 計画・実行	対象	アウトカム（成果）指標	アウトプット（実施量・率）指標	令和6年度目標値	成功要因	課題・改善点	目標値達成				
1	1	特定健康診査事業	生活習慣病を早期に発見してもらい重症化を防ぐほか、メタボリスクの高い方を早期に把握し特定保健指導を提供し、医療費を適正化することを目的とします	受診勧奨	6月～1月	受診勧奨	1,011人（12月加入者までは対象者としているため、随時発行作業有）	受診率 （前年度比2％増）	対象者全員への受診勧奨 受診勧奨率100％	60％	計画どおりに実施 前年度比で3.8ポイント上昇 新規受診者も若干いるが、これまで未受診者だった方の喪失が多く母集団が減少したことによるものであった。	新規受診者の獲得ができなければ令和7年度以降の目標率達成は非常に難しいが、経年の未受診者を受診させる妙案がない	○			
					9月	受診勧奨	9月時点での未受診者のうち第一種組合員と配偶者（623人）									
					9月	未受診者受診勧奨	9月時点での未受診者全員（943人）									
					11月	まだら受診者への受診勧奨	令和5年度未受診者のうち令和2年度から令和4年度に不定期に受診している第一種組合員とその配偶者（60人）									
					11月	事業主健診の振り起こし	4事業所（13人分）									
															60.80％	

優先順位		事業名	目的	概要	計画・実行		対象	アウトカム（成果）指標	アウトプット（実施量・率）指標	令和6年度目標値	成功要因	課題・改善点	目標値達成
2	1	特定保健指導事業	対象者が生活習慣改善のための適切な行動をとるよう特定保健指導を提供し、生活習慣病の発症を予防、指導後も自ら適切な生活習慣を維持できることを目的とします	利用助奨	12月	利用券再発行	11月迄の利用券発行者 13人	実施率 5%	対象者全員への利用助奨 受診動員率100%	5%	計画どおりに実施	令和6年度よりオンラインを利用できるように環境整備したものの実績を獲得することができなかった。	×
					2月	利用券再発行	12月から1月迄の利用券発行者 6人			令和6年度実績			
										0.00%			

				P D						C	A	
優先 順位	事業名	目的	概要	計画・実行		対象	アウトカム（成果）指標	アウトプット（実施量・率）指標	令和6年度目標値	成功要因	課題・改善点	目標値達成
3	2	がん検診事業	受診機会を提供することで早期発見・早期治療につなげるもい被検者の健康保持増進を実現するほか、医療費総額に占める割合が高い疾病であるため医療費の適正化も目的とします	9月	受診勧奨	9月時点で未受診者のうち第一種組合員と配偶者（623人）	受診率 (がん検診全体)	対象者全員への受診勧奨 受診勧奨率100%	令和8年度目標値59.0% (中間評価及び最終年度のみの設定)	計画どおりに実施 前年度比2.6ポイント上昇	令和7年度も維持できるよう受診勧奨を継続する。	○
									令和6年度実績			
									59.80%			

優先順位	事業名	目的	概要	計画・実行	対象	アウトカム（成果）指標	アウトプット（実施量・率）指標	令和6年度目標値	成功要因	課題・改善点	目標値達成
4	3	糖尿病重症化予防事業	糖尿病が重症化する可能性がある方、糖尿病によるCKD（慢性腎臓病）のリスクを持つ方に対し、受診勧奨や状況確認を行うことで、糖尿病等による腎臓の重症化を防ぎ、新規人工透析者を抑えること、または人口透析への移行を遅らせることを目的とします	受診勧奨	秋田県糖尿病重症化予防モデルプログラムに基づく国保連合会提供（6月）の対象者リストより対象者抽出。自家診療者への受診勧奨を防ぐため、自家診療有無について状況確認を行った上で、自家診療者以外に受診勧奨バンプレットを送付。その後、12月下旬提供リストで受診有無の経過確認を行い、次年度6月末の提供リストにて受診有無を最終確認する	16人 医師配偶者 7人、第二種 8人、第二種家族 1人 ※第一種は医師のため対象外とする	・未治療者対象者の減 ・中断者対象者の減 ・対象者への受診勧奨 受診勧奨率 － ％ ・状況把握実施率 － ％ 結果 対象者なし	令和8年度目標値16人以下（中間評価及び最終年度のみ設定） 令和8年度目標値 2人以下（中間評価及び最終年度のみ設定） 令和6年度実績 16人	計画どおり実施	リスト対象者16人に対し状況確認を送付したが、医師の家族に対する事業としては馴染まないとの意見が複数あり、ご意見ご指摘を受けた。また、全員が自家診療等で医療と結びついていた。	×

優先順位		事業名	目的	概要	計画・実行	対象	アウトカム（成果）指標	アウトプット（実施量・率）指標	令和6年度目標値	成功要因	課題・改善点	目標値達成
5	3	関 重複初回受診状況確認事業	医療費が増加傾向にあることから、適正な受診を行っているか状況を確認することを目的とします	対象人数の把握	KDB概要「重複・頻回の状況」（各年度3月時点）より、適正な受診を行っていることを確認する。令和4年度時点で0人を確認したため、これを継続することを目指す。	3医療機関以上かつ同一医療機関に最大10日以上受診した被保険者	該当人数	状況確認	0人	計画どおり実施	次年度以降も継続する	○
									令和6年度実績			
									0人			